

- 1 件 名 平成26年度第1回古賀市情報公開・個人情報保護運営審議会
- 2 日 時 平成26年6月25日(火) 14時15分～15時00分
- 3 場 所 市役所 第2庁舎 302会議室
- 4 出席委員 中村委員、田中委員、鶴委員、野田委員、三輪委員
- 5 欠席委員 荻委員、平川委員
- 6 事務局 青谷課長、政策法務係(渋田、尾島、澤木)
- 7 傍聴者 なし
- 8 内 容

付議事項

- ① あいさつ
- ② 平成25年度古賀市情報公開制度運用状況報告
- ③ 平成25年度古賀市個人情報保護制度運用状況報告
- ④ その他

9 会議概要

- 事務局 今から第1回情報公開・個人情報保護運営審議会を開催する。
(課長あいさつ・事務局自己紹介)
- 会 長 平成25年度古賀市情報公開制度運用状況の報告を事務局にお願いします。
- 事務局 (情報公開制度運用状況の報告)
- 会 長 何かご意見、ご質問等ないか。
- 会 長 不存在での不開示が多いが、保存年限の都合なのか。資料として存在しないのか。
- 事務局 44番は保存年限満了、それ以外は不存在である。請求内容にあるような、統計的にまとめたものは業務上必要なく、作成していないということである。
- 会 長 もしも「そういうことがわかる資料」という形での請求であれば、個人情報には配慮が必要であるものの、個票や一覧等の提供が可能なのがあったのでは。窓口で請求の仕方を教示するなど、できる範囲の情報は開示していく必要があるのでは。
- 委 員 今回ひとりの人が複数件の開示請求を行っているようだが、個々の情報では個人情報が特定できなくても、給与情報と居住状況情報など複数のものをクロスさせることで、個人情報が見えてくる場合もある。そういったところにも注意が必要。
- 委 員 1番は行政区長の報酬の開示だが、これは人数や面積で異なるものなのか。開示により特定の区長の報酬を特定できるのか。
- 事務局 区長報酬は基本部分と人数による変動部分があり、条例に計算基礎が掲載されているので、誰にでも計算できるものとなっている。
- 委 員 (資料内の記載について2件確認あり。事務局よりタイプミスに

よる誤記である旨説明、お詫び)

会 長 他に何かご意見、ご質問等ないか。

委 員 (なし)

会 長 それでは、平成25年度古賀市個人情報保護制度運用状況の報告を事務局に願います。

事務局 (個人情報保護制度運用状況の報告)
古賀市では、第三者が住民票等を取得した際に本人に通知する制度があり、その通知に基く請求が多い。

会 長 何かご意見、ご質問等ないか。

委 員 7番について、法人からの請求と思われるが、法人の担当者氏名は開示し、担当者の生年月日のみ不開示としている。これは個人情報保護条例第14条第2項第2号に該当するため、担当者氏名も不開示とするべきだったのでは。

委 員 担当者氏名を交付申請者名であると判断したのか。

事務局 この件は、申請人欄に銀行名を記載し銀行の法人印を押印したうえで、担当者氏名及び生年月日を記載したものであった。
担当者名の開示の適否については、事務局で再検討したい。

会 長 1番と5番で採用試験の結果の開示があり、不開示情報として「採点、評価の方法」があげられているが、どのようなことか。
古賀市は合格通知等でどこまでわかるのか。

事務局 1次試験の結果通知は、合格者は合格した旨のみ、不合格者は順位まで通知に記載していたと記憶している。個人情報開示請求により点数までわかる。適性検査や面接試験の結果は不開示としている。

会 長 適性検査や面接試験の結果を開示することで、具体的にどのような不都合があるのか。

委 員 担当課の判断ということになるのだろう。

事務局 適性検査の結果は、面接時の資料としても使われている。

会 長 他に何かご意見、ご質問等ないか。

委 員 (なし)

会 長 質問がないようなので、4. その他へ進む。

事務局 (事務連絡)

会 長 それでは、これで、第1回古賀市情報公開・個人情報保護運営審議会を終了する。